

ウクライナにおける危機に関する EFPIA のステートメント

2022年2月24日に欧州の *European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations (EFPIA)* が発表したステートメントを日本語に翻訳編集したものです。本ステートメントの正式言語は英語であり、その内容およびその解釈については英語を優先します。[原文](http://www.efpia.eu)は、www.efpia.eu をご参照ください。

ウクライナへの武力侵攻が激化する中、欧州の製薬産業の優先課題は、ウクライナとロシアの患者さんの医薬品へのアクセスを維持することです。

そのため、医薬品および原薬、また、診断薬、治療薬、ワクチンの製造に必要なあらゆる原材料を制裁の対象から除外するよう、関係者に求めていく所存です。

この危機の影響を受けている人々のことを第一に考え、患者さんのライフラインである医薬品の供給や臨床試験に対する紛争の影響を最小限に抑えるべく、関係者と協力を続けてまいります。